

酒類・食品 & News 解説

週刊

令和5年11月3日(金曜日) 第3370号

(昭和42年7月10日第3種郵便物認可)

毎週金曜日 発行 編集発行人 石母田 健

購読料 6ヵ月 14,300円(税込み)

振替番号 東京4-71739

発行所 株式会社 日刊経済通信社

本社 東京都中央区日本橋小伝馬町10番11号 日本橋川ビル9階

☎03(5847)6611(代) FAX 03(5847)6600

名古屋支局 ☎052(253)6924 大阪支局 ☎06(6353)1791

http://www.nikkankeizai.co.jp/



'23年歳暮ギフト特集①

物価高で遠慮しがちな世の中

23年の歳暮ギフト商戦が始まった。

22年の同市場は金額ベースでマイナスの模様だが、有力メーカー味の素AGFの山本倫子コンシューマービジネス部マーケティング第3グループ長(写真)によると、「伝統的な贈答文化の衰退で中長期的な縮小傾向にあり、直近は物価高による経済的な事情で贈り手、貰い手双方が遠慮していることもマイナス要因」だという。

〈実用性が肝〉

しかし一方で「せっかく贈るなら、実用性があるて喜ばれるもの」との傾向が強くなっている。具体的には簡便性、時短に優れた製品が挙げられ、物価高を背景に普段使いが多い調味料も該当するようだ。

また、年代別に見ると若年層は多様な製品を購入しており、「ギフトの間口を広げ、将来につなげるためには重要な存在だ」という。「中高年層は購

入する製品を固定しがちだが、若年層は気に入ったものを自分の親に贈ることも多い」ことから、世代を超えた市場活性化も期待できる。

(石母田 景)

贈って喜ばれるものとは

嗜好飲料(一部調味料)(食品含む)

味の素AGF(AGF)

〈若年層にアプローチ〉
前述の市場傾向を踏まえ、「AGFギフト」は若年層の新規購入率が高いスティックブラック、スティックミックスを押し出す。

ミックスはシェア1位の「ブレンディ スティック ウィンターカフェオレコレクション」と「ブレンディ カフェラトリー スティック プレミアムギフト」(写真)



一方、食品の「味の素ブランドギフト」も全体戦略に沿う。簡便性と時短に優れた「コーヒーメーカーの取り込みも期待できる」「ギフトレシピク ノールスープ&コーヒーギフト」(同右下)を投入した。

ただ、「汎用油は厳しくなる」見通し。コロナ禍での巣ごもり、物価高で特需的に伸びたが、「既に落ち着きに向かっている。コロナ前のダウントレンドに戻るだろう」。

しかし「えごま油」「アマニ油」「なたね油」などプレミアムおよび健康のニーズは継続すると予想し、中元期と同様「一番搾りなたね油ギフト」を発売。紙パックの環境配慮仕様も特徴で、「購入動機は『環境配慮だから』ではないのが実情。ただ、付随する省

(2面に続く)

主な内容

歳暮ギフト特集① 12面

(嗜好飲料)

豆乳特集① 14面

(キッコーマンソイフーズ)

サリン山崎蒸溜所改修57面

サリントボスソイラテ15面

日本新施設見学会11面

スチール22年度ルサイク9面

在R協会22年度ルサイク9面

1〜9月生産販売速報1213面

◎原料商品情報 8面

独自の調査による統計・レポートづくりを通じて50余年。今後も酒類食品業界をデータとして記録し続けます。

●B5判雑誌形式。毎月月末発行
●有力企業広告も掲載
●購読料 6ヵ月24,750円(税込み)

酒類食品統計月報

酒類食品統計月報

2022
1

日刊食品通信

●A4判速報形式
●有力企業広告も掲載
●購読料 6ヵ月45,100円(税込み)

業界唯一の酒類食品総合日刊紙。多忙の時はヘッドラインをお読み下さい。本文も簡潔、明瞭です。

日刊経済通信社の刊行物

日刊食品通信